

SCU方式について

- ① SCU方式は『ソロ・チェア・アンパイア方式』という。
- ② 審判の仕事
 - i) ジャッジペーパーの記入を行う。
 - ii) どちらかが得点するたび、ただちにスコアを言う。
 - iii) ③を参照。
- ③ SCU方式について
 - i) 審判はラインの判定以外の判定を行う。
 - ii) 選手は自分側のラインの判定をする。

審判は選手の判定が明らかに間違っていると判断した場合、ただちにオーバールール(訂正)をし、次の通りに処理をする。ただし、選手がアピールをした後にオーバールール(訂正)をすることはできない。

 - (イ) 選手の「アウト」や「フォールト」のコールを審判が「イン」とオーバールール(訂正)をした場合、その選手は失点となる。
 - (ロ) ネットに触れた後にネットを越えてバウンドしたサービスをレシーバーが「フォールト」とコールし、審判が「レット」とオーバールール(訂正)をした場合は(サービスの)レットとなる。
 - (ハ) 選手の「イン」の判定を、審判が「フォールト」または「アウト」とオーバールール(訂正)をした場合は審判のその判定が成立する。
 - iii) 「レット」や「ネット」は審判がコールする。選手が誤って「レット」または「ネット」とコールした場合、以下の通りに処理をする。
 - (イ) そのコールによっておうれーが停止された場合、コールをした選手の失点となる。
 - (ロ) そのコールに関わらず、プレーが続き、ポイントが終了した場合は、ポイントが成立する。
 - (ハ) そのコールに両選手が合意し、やり直しに同意している場合は「レット」または「ネット」としてやり直す。